

矢野克子 やの かつこ 詩人。明治二十八年沖繩縣生れ（一九〇五―）。沖繩縣立第一高等女學校を經て、沖繩女子師範學校講習科卒。昭和十五年頃より詩作。社會運動家徳田球一は實兄。

詩集『大洋の母』（昭和十八年五月）、『日本文化研究會』、『琉球』（昭和二十六年九月十五）『教育八論社』、『梯橋』（昭和二十一年八月）、『日中共同社』、『克子詩集』（昭和二十五年四月十五）『日中共同社』、『ひのゆるいの島』（昭和二十七年六月）『日刊』等の他、『回想の徳田球一』（合著・東洋書館編、昭和二十年十月）、『東洋書館』（おある）。

